

2025年12月期 第2四半期 (中間期) 決算短信 (日本基準) (連結)

2025年8月12日

上場会社名 株式会社 TRUCK-ONE
コード番号 3047 URL <https://www.truck-one.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 雄也
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 真崎 高利
半期報告書提出予定日 2025年8月12日 配当支払開始予定日 2025年9月1日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福
TEL 0833-44-1100

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第2四半期 (中間期) の連結業績 (2025年1月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	3,337	△0.8	197	2.2	201	3.0	121	△24.5
2024年12月期中間期	3,364	2.4	193	77.4	195	64.4	160	104.1

(注) 包括利益 2025年12月期中間期 119百万円 (△30.4%) 2024年12月期中間期 171百万円 (111.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	50.57	—
2024年12月期中間期	67.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期中間期	6,591	1,301	19.7	542.44
2024年12月期	6,324	1,196	18.9	498.57

(参考) 自己資本 2025年12月期中間期 1,301百万円 2024年12月期 1,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	3.00	—	6.00	9.00
2025年12月期	—	4.00			
2025年12月期 (予想)			—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年 1月 1日～2025年12月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	0.8	300	△0.6	310	△0.8	190	△21.1	79.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数 (普通株式)			
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期中間期	2,552,000 株	2024年12月期 2,552,000 株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	153,100 株	2024年12月期 153,100 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年12月期中間期	2,398,900 株	2024年12月期中間期 2,398,900 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況.....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結損益計算書に関する注記)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調で推移しているものの、トランプ米政権による関税政策の影響は不確定要素であり、依然として注視が必要な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループの主力事業である商用車関連事業は、小型車両を中心に販売が進んだものの、大型車両の販売台数が前年を下回ったことにより、減収減益となりました。運送関連事業につきましては、燃料価格及び人件費の高騰を一部価格転嫁できたことや、採算性の向上に取り組んだことにより、増収増益となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の経営成績としては、売上高3,337,047千円（前年同期比0.8%減）、営業利益197,531千円（前年同期比2.2%増）、経常利益201,367千円（前年同期比3.0%増）、親会社株主に帰属する中間純利益121,321千円（前年同期比24.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりです。

① 商用車関連事業

海外販売においては、東南アジアでの中古トラックの需要の低下により厳しい状態が続いているものの、新規取引先において販売を進めることができました。国内販売においては、小型車両の販売が堅調に進み、販売台数は前年を上回る結果となりました。しかし、大型車両から小型車両に販売がシフトしたことにより、商用車関連事業の売上高は2,922,849千円（前年同期比2.5%減）、セグメント利益は150,956千円（前年同期比15.7%減）となりました。

② 運送関連事業

燃料価格及び人件費の高騰を一部価格転嫁できたことや、採算性の向上に取り組んだことにより、運送関連事業の売上高は414,197千円（前年同期比12.5%増）、セグメント利益は42,112千円（前年同期比295.7%増）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の分析

（資産）

当中間連結会計期間末の資産合計は6,591,013千円となり、前連結会計年度末に比べ266,386千円の増加となりました。このうち流動資産は274,441千円増加して4,570,995千円となりました。主な要因は商品及び製品が516,937千円増加し、現金及び預金が234,090千円減少したことによるものです。また、固定資産は8,055千円減少して2,020,018千円となりました。主な要因は有形固定資産が5,134千円、投資その他の資産が1,494千円、無形固定資産が1,426千円減少したことによるものです。

（負債）

負債合計は5,289,749千円となり、前連結会計年度末に比べ161,143千円の増加となりました。このうち流動負債は195,771千円増加して4,812,663千円となりました。主な要因は短期借入金が増加し、支払手形及び買掛金が235,114千円、未払金が133,286千円減少したことによるものです。また、固定負債は34,627千円減少して477,086千円となりました。主な要因はリース債務が17,746千円、長期借入金が増加したことによるものです。

（純資産）

純資産合計は1,301,263千円となり、前連結会計年度末に比べ105,243千円の増加となりました。主な要因は利益剰余金が増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」）の残高は、前連結会計年度末に比べ234,090千円減少し、351,246千円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により減少した資金は645,227千円（前年同期は22,418千円の資金増加）となりました。主な要因は、税金等調整前中間純利益191,367千円の計上、減価償却費162,208千円の計上、棚卸資産648,505千円の増加による資金の減少及び仕入債務235,335千円の減少による資金の減少であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は140,494千円（前年同期は51,707千円の資金減少）となりました。主な要因は、固定資産の取得による支出142,666千円の資金の減少であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により増加した資金は551,631千円（前年同期は196,576千円の資金増加）となりました。主な要因は、短期借入金600,000千円の純増加と、リース債務の返済による支出24,915千円の資金の減少であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、最近の動向等を踏まえ、2025年2月14日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表致しました「2025年12月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	605,363	371,273
受取手形、売掛金及び契約資産	284,597	170,434
商品及び製品	3,349,778	3,866,715
原材料及び貯蔵品	23,592	79,443
その他	34,865	85,071
貸倒引当金	△1,644	△1,943
流動資産合計	4,296,553	4,570,995
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産(純額)	476,047	501,511
土地	969,742	969,742
その他(純額)	454,750	424,151
有形固定資産合計	1,900,539	1,895,405
無形固定資産		
その他	10,110	8,684
無形固定資産合計	10,110	8,684
投資その他の資産		
投資有価証券	58,949	56,670
敷金及び保証金	23,201	23,228
繰延税金資産	2,750	4,198
その他	32,521	31,831
投資その他の資産合計	117,423	115,928
固定資産合計	2,028,073	2,020,018
資産合計	6,324,626	6,591,013
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,416,506	1,181,391
短期借入金	2,680,000	3,280,000
1年内返済予定の長期借入金	117,700	117,700
リース債務	47,884	40,714
未払金	178,444	45,158
未払法人税等	99,305	73,786
賞与引当金	990	28,502
その他	76,060	45,408
流動負債合計	4,616,891	4,812,663
固定負債		
社債	250,000	250,000
長期借入金	129,601	120,527
リース債務	63,408	45,662
繰延税金負債	38,332	35,181
退職給付に係る負債	30,072	25,415
その他	300	300
固定負債合計	511,714	477,086
負債合計	5,128,606	5,289,749

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	97,725	97,725
資本剰余金	44,955	44,955
利益剰余金	1,049,608	1,156,537
自己株式	△14,481	△14,481
株主資本合計	1,177,807	1,284,736
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,212	16,527
その他の包括利益累計額合計	18,212	16,527
純資産合計	1,196,020	1,301,263
負債純資産合計	6,324,626	6,591,013

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	3,364,622	3,337,047
売上原価	2,861,782	2,815,021
売上総利益	502,839	522,025
販売費及び一般管理費	309,579	324,494
営業利益	193,260	197,531
営業外収益		
受取利息	1	177
受取配当金	1,236	1,464
受取保険金	878	95
保険解約返戻金	251	316
補助金収入	1,389	322
会員権償還益	-	4,256
その他	5,807	4,812
営業外収益合計	9,565	11,446
営業外費用		
支払利息	5,807	7,127
その他	1,565	483
営業外費用合計	7,373	7,610
経常利益	195,452	201,367
特別利益		
受取補償金	57,359	-
特別利益合計	57,359	-
特別損失		
役員退職慰労金	-	10,000
特別損失合計	-	10,000
税金等調整前中間純利益	252,812	191,367
法人税、住民税及び事業税	112,414	74,049
法人税等調整額	△20,359	△4,003
法人税等合計	92,054	70,045
中間純利益	160,757	121,321
親会社株主に帰属する中間純利益	160,757	121,321

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	160,757	121,321
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,115	△1,685
その他の包括利益合計	11,115	△1,685
中間包括利益	171,872	119,636
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	171,872	119,636
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	252,812	191,367
減価償却費	160,600	162,208
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△257	298
賞与引当金の増減額 (△は減少)	31,610	27,512
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	301	△4,656
受取利息及び受取配当金	△1,238	△1,642
支払利息	5,807	7,127
ゴルフ会員権償還益	-	△4,256
固定資産除売却損益 (△は益)	0	0
受取補償金	△57,359	-
売上債権の増減額 (△は増加)	93,465	99,049
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△28,164	△648,505
未収入金の増減額 (△は増加)	△427	159
仕入債務の増減額 (△は減少)	△508,096	△235,335
未払金の増減額 (△は減少)	△8,193	△16,800
未払費用の増減額 (△は減少)	△1,348	△3,272
未収消費税等の増減額 (△は増加)	25,034	△49,233
未払消費税等の増減額 (△は減少)	49,530	△53,764
その他	△2,091	△10,164
小計	11,986	△539,908
利息及び配当金の受取額	1,238	1,641
利息の支払額	△6,024	△7,391
補償金の受取額	57,359	-
法人税等の支払額	△42,141	△99,568
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,418	△645,227
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△0
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
固定資産の取得による支出	△54,486	△142,666
貸付けによる支出	△394	-
貸付金の回収による収入	125	164
その他の支出	△1,117	△1,059
その他の収入	4,165	3,067
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,707	△140,494
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	330,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△98,850	△9,074
リース債務の返済による支出	△21,455	△24,915
配当金の支払額	△13,117	△14,379
財務活動によるキャッシュ・フロー	196,576	551,631
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	167,287	△234,090
現金及び現金同等物の期首残高	492,289	585,337
現金及び現金同等物の中間期末残高	659,577	351,246

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
給与手当	82,310千円	86,312千円
賞与引当金繰入額	17,479千円	14,577千円

※2 受取補償金

前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

受取補償金は仕入車両の燃費・重量税に関する補償金であります。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
現金及び預金	679,603千円	371,273千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△20,026千円	△20,026千円
現金及び現金同等物	659,577千円	351,246千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	商用車関連事業	運送関連事業	計		
売上高					
日本	2,891,889	368,206	3,260,095	-	3,260,095
海外	104,527	-	104,527	-	104,527
顧客との契約から生じる収益	2,996,416	368,206	3,364,622	-	3,364,622
外部顧客への売上高	2,996,416	368,206	3,364,622	-	3,364,622
セグメント間の内部売上高 又は振替高	83,754	23,417	107,171	△107,171	-
計	3,080,170	391,623	3,471,793	△107,171	3,364,622
セグメント利益	179,030	10,641	189,671	3,588	193,260

(注) 1 セグメント利益の調整額3,588千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	商用車関連事業	運送関連事業	計		
売上高					
日本	2,701,624	414,197	3,115,821	-	3,115,821
海外	221,225	-	221,225	-	221,225
顧客との契約から生じる収益	2,922,849	414,197	3,337,047	-	3,337,047
外部顧客への売上高	2,922,849	414,197	3,337,047	-	3,337,047
セグメント間の内部売上高 又は振替高	39,281	22,204	61,485	△61,485	-
計	2,962,131	436,401	3,398,533	△61,485	3,337,047
セグメント利益	150,956	42,112	193,069	4,462	197,531

(注) 1 セグメント利益の調整額4,462千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。